

富谷小だより

渋谷区立

富谷小

学校通信

自然にできることの背景にあるもの

副校長 武内 伸輔

8月30日(金)・31日(土)に学校運営協議会主催で行われた「ワックワックとみがや」には、多くの子供たちが参加しました。

今回は6年生の有志で「学校で楽しいイベントを開きたい」と考えている子供たちがヨーヨー釣りや射的などの「夏祭り」を「きれいな町にしよう」と考えている子供たちが「町会掲示板ペイント」を学校運営協議会と協力して企画、運営しました。その他にも楽しい企画がたくさんあり、普段の学校では経験できない活動を楽しむことができました。

いつもとは違う表情を見せる子供たちにたくさん出会い、とても楽しい時間を過ごしました。「Hi!アプリ」での呼びかけに応じてお手伝いに参加して下さった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

9月18日(水)には、4年生がプラネタリウム鑑賞とハチラボ見学を行い、9月20日(金)には、いずみ学級の校外学習がありました。そこで印象に残った出来事を2つご紹介します。

4年生がハチラボの科学展示で体験をしている際に小さな子供とお母さんが来ました。子供は科学展示を体験したそうにしていたのですが、なかなか声をかけられない雰囲気。それに気が付いた4年生の子供が自然に「一緒にやる?」と言って場所を譲り、やり方を教えながら活動していました。



いずみ学級は内海果樹園でリンゴ狩りをしました。さわやかは一とは一す世田谷で昼食を注文して食事をしたり、パンづくりの見学をしたりし、様々な場所でたくさんの人と触れ合う機会がありました。その際に自然に挨拶をし、お礼を言っていました。

このことが印象に残った理由は相手のことを考えた行動がとれたことや、挨拶などが「自然にできた」からです。

「自然にできる」というのは普段から学校や家庭で同じように繰り返し、大切なこととして指導していたり、話していたりするからです。



10月9日(水)で前期が終了し、通知表をお渡しします。所見には、ここまでの学校での様子が書かれています。読まれて、家庭でできることがありましたら取り組んでいただくと幸いです。

前期のご協力ありがとうございました。後期も学校と家庭が協力して子供たちの教育に努めていきたいと思えます。

10月の声を聞いて急に秋らしい気候となりました。区内でマイコプラズマ肺炎の流行やインフルエンザの発生情報も出ています。体調管理に十分お気を付けください。

秋季休業期間中の学校閉庁のお知らせ

秋季休業期間【10月10日(木)・11日(金)】は学校閉庁になります。

この両日と土・日・休日を含め10月10日(木)～14日(月)の期間は電話対応等できません。ご了承ください。